

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)

安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

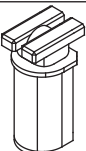
お願い

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

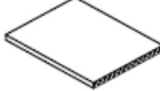
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸車	部品交換要領書
HH-T-0026 HH-T-0027  2 個	 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	ダンボール等
 1 本	

部品の取りはずし方

お願い

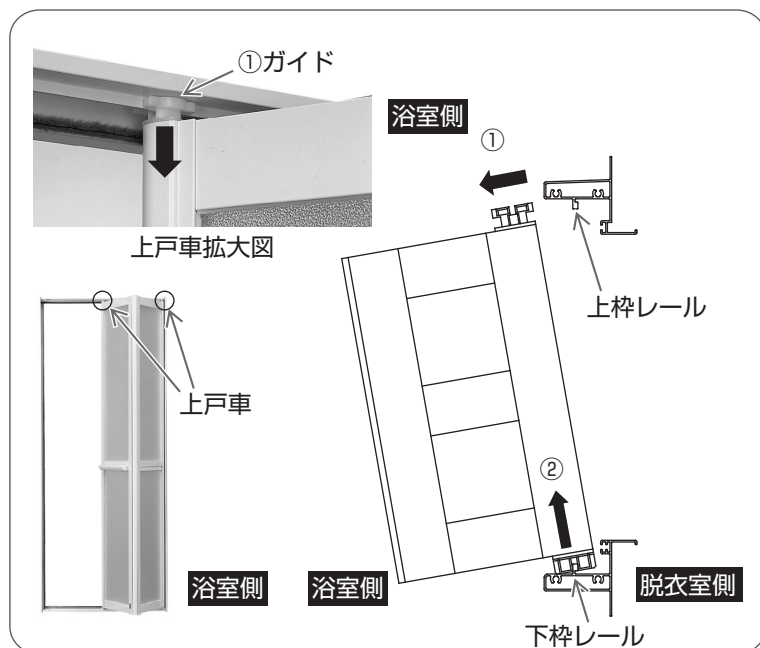
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 折戸取りはずしの準備

折戸を置く場所にダンボール等を敷き
折戸を静かに開ける。

2 折戸の取りはずし



①浴室側より左右の上戸車のガイドを
押し下げながら、折戸上部を浴室側
に傾け、上枠レールからはずす。

②上に持ち上げ、折戸を下枠レール
からはずす。

※折戸を取りはずす際、折戸を保持す
ることが困難な場合は、2人以上で
作業を行ってください。

③床に敷いたダンボール等に、折戸を
置く。

※折戸や床にキズをつけないように必
ず折戸の下にダンボール等を敷いて
ください。

※平置きする場合は、引手を上にして
置いてください。

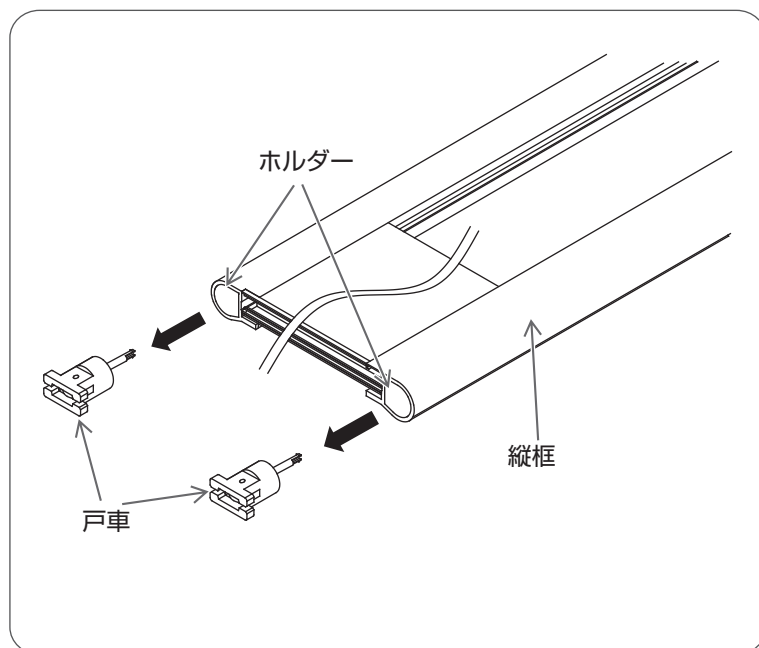
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 戸車の取りはずし



折戸の縦框より戸車を取りはずす。

※上下戸車ともに同じ作業をしてください。

※縦框に取り付いているホルダーは取りはずさないでください。

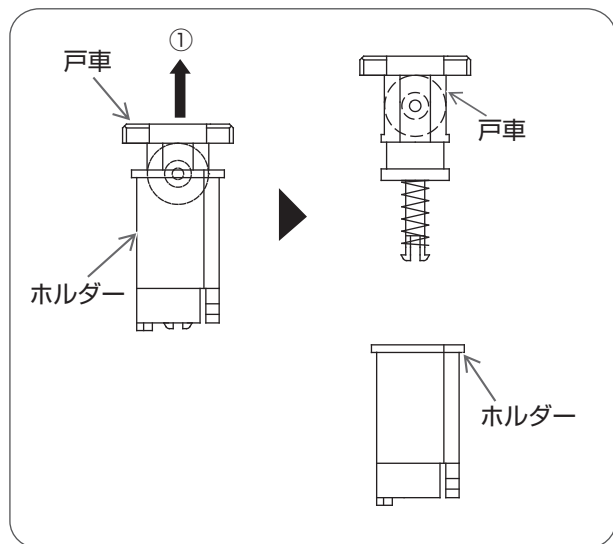
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

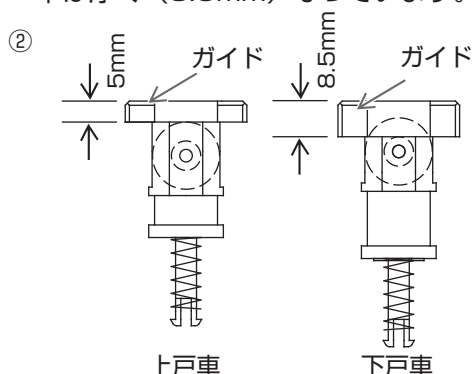
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

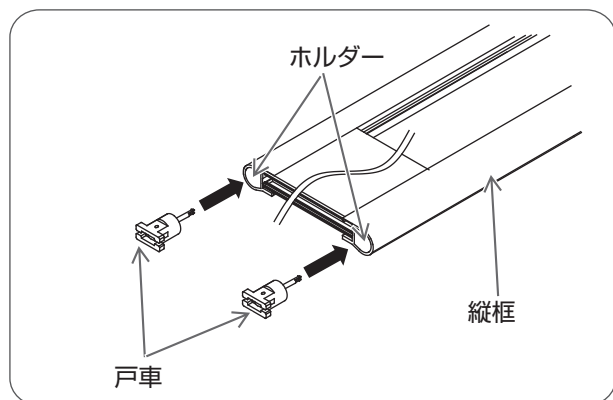
1 戸車取り付けの準備



- ①交換用戸車のホルダーから戸車を取りはずす。
※上下戸車ともに同じ作業をしてください。なお、ホルダーは使用しません。
- ②交換する戸車の上下を確認する。(下図参照)
※上戸車と下戸車でガイドの厚みが異なります。
上戸車はガイドの厚みが薄く(5mm)、下戸車は厚く(8.5mm)なっています。

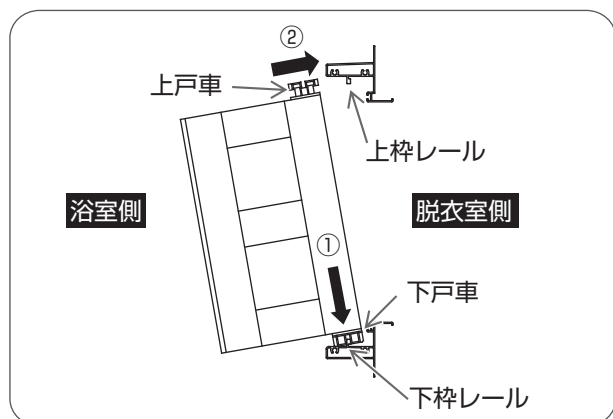


2 戸車の取り付け

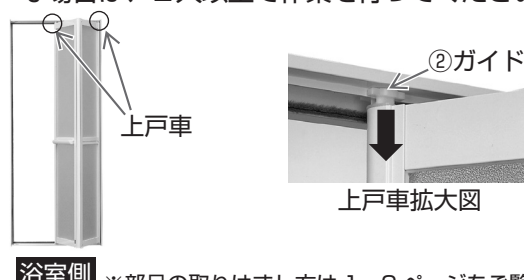


縦框に取り付いているホルダーに戸車を取り付ける。
※上下戸車ともに同じ作業をしてください。
※上戸車、下戸車を間違えないようにご注意ください。

3 障子の取り付け



- ①折戸を折った状態で、下戸車の溝を下枠レールにのせる。
 - ②左右の上戸車のガイドを押し下げながら、上枠レールに取り付ける。
- ※折戸を取り付ける際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。



浴室側 ※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

4 施錠確認

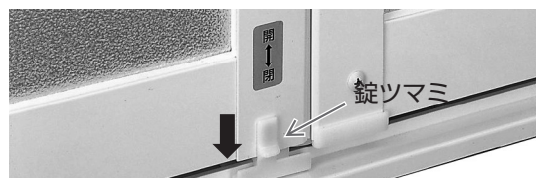
錠ツマミを操作して施錠ができることを確認をする。

ND-30・31の場合



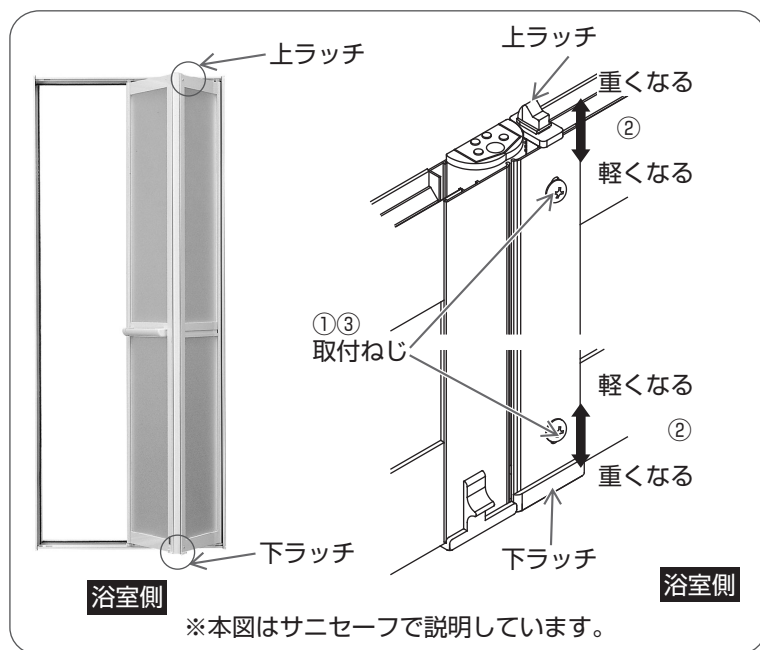
錠ツマミを反時計回りにまわす。

サニセーフ折戸の場合



錠ツマミを下げる。

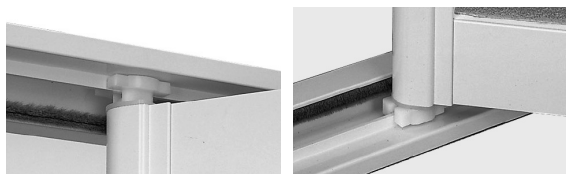
5 建付調整



折戸の開閉が重い場合、下記要領で調整する。

- ①浴室側よりプラスドライバーでラッチの取付ねじをゆるめる。
- ②ラッチを上下に動かして枠レールとのかかり代を調整する。
- ※かかり代が大きいと開閉が重くなり、小さいと軽くなります。
- ③取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



上戸車

下戸車

- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②障子を開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ③錠ツマミを操作し、施解錠ができることを確認してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。